

子ども・子育て支援事業計画策定のためのアンケート調査

市民の皆様には、日頃から市政に関するご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、境港市では子ども子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づき、子ども・子育て支援事業計画を策定し、計画的に事業を実施しています（計画期間：平成27年度～平成31年度）。

平成32年度から始まる第二期計画の策定に当たり、皆様の子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するため「アンケート調査」を実施することとしました。

この調査は、市内にお住まいの就学前のお子さんの中から無作為に選ばせていただき、その保護者に回答をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料に利用させていただきます。

回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、協力くださいますようお願い申し上げます。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かします

平成31年1月

境港市長 中村 勝治

—— ご記入にあたってのお願い ——

1. 封筒の宛名のお子さんの保護者の方がお答えください。
2. 回答は、設問ごとに（1つに○）、（5つまで○）など、それぞれ指定していますので、お間違えのないようご注意ください。
○印は、番号を囲むように濃くつけてください。（例 ①.）
3. ご記入いただいた調査票は、無記名のまま 2月15日（金）までに同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにそのままポストに投函してください。
4. この調査票についてのお問い合わせは、下記にお願いします。

境港市役所 子育て支援課 児童係

TEL : 0859-47-1045

E-mail : kosodate@city.sakaiminato.lg.jp

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区に当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、小学校区が不明の場合はお住まいの町名をご記入ください。

小学校区							
1. 渡	2. 外江	3. 境	4. 上道	5. 余子	6. 中浜	7. 誠道	
町名（小学校区が不明の場合）							
		（町）		（丁目）		【記入例】	
				夕日ヶ丘1丁目：夕日ヶ丘（町）1（丁目）			
				上 道 町：上 道（町）（丁目）			

封筒の宛名のお子さん（以下「お子さん」と言います。）とご家族の状況についてうかがいます。

問2 お子さんの生年月をご記入ください。（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

平成			年			月生まれ
----	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	------

問3 お子さんのきょうだいは何人いますか。お子さんを含めた人数を□内に数字で記入ください。2人以上のお子さんがある場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数		人	末子の生年月	平成			年			月生まれ
--------	----------------------	---	--------	----	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	------

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問4 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|--------------------------------------|
| 1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない |
| 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である |
| 3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない |
| 6. これまで就労したことがない |

※ このアンケートでフルタイムとは、1週5日程度、1日8時間程度の就労を指します。パート・アルバイト等は、働いている時間が短時間の方を指します。正規・非正規（派遣・アルバイト等）にかかわらず、時間で判断してください。

- (1)-1 (1)で「1～4」(就労している)と答えた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

1週当たり		日	1日当たり			時間
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----

- (1)-2 (1)で「1～4」(就労している)と答えた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。(例)午前8時→08時、午後6時→18時)

家を出る時刻			時	帰宅時刻			時
--------	----------------------	----------------------	---	------	----------------------	----------------------	---

- (2) 父親【母子家庭の場合は記入不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

- (2)-1 (2)で「1～4」(就労している)と答えた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

1週当たり		日	1日当たり			時間
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----

- (2)-2 (2)で「1～4」(就労している)と答えた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

家を出る時刻			時	帰宅時刻			時
--------	----------------------	----------------------	---	------	----------------------	----------------------	---

問5 問4の(1)または(2)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)と答えた方にうかがいます。(該当しない方は、問7へお進みください。)

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問6 問4の(1)または(2)で「5」または「6」(就労していない等)と答えた方にうかがいます。(該当しない方は、問7へお進みください。)

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する □ 内には数字をご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間

問 7-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」または「2.」のいずれか 1つに○をつけて（「2.」の場合は市町村名もご記入ください。）、施設名（園名）をご記入ください。

1. 境港市内	2. 他の市町村（市町村名：_____）
利用している施設名	_____（園）

問8 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの)	6. 認可外の保育施設
7. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	8. その他 ()

問 8-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1」または「2」のいずれか 1 つに○をつけて（「2」の場合は市町村名もご記入ください。）ください。

1. 境港市内 2. 他の市町村（市町村名：_____）

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問9 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点施設（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. 地域子育て支援事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）を利用している。
1 週当たり ☐ 回 もしくは 1 ヶ月当たり ☐ 回程度

2. 利用していない

問10 問9のような地域子育て支援拠点施設について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を □ 内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい 1週当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい 1週当たり 更に □ 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に □ 回程度
3. 新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない

問11 現在境港市が実施している下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①から⑯の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
① 両親学級	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
② 乳幼児健康相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③ 離乳食講習会	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④ 子育て応援団や子育ての旅等 （子育て中の保護者への講習）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤ ハッピー赤ちゃん登校日（小学生と乳児親子との交流）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥ 保育所・幼稚園の園開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦ 巡回プレイランド（地域子育て支援センターが公民館で実施）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧ 地域子育て支援センター発行の子育て情報紙	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨ 保健相談センターの相談窓口	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩ 安心メール相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪ 母子保健手帳アプリ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫ 産後ケア事業（産後ヘルパー、デイサービス、ショートステイ）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑬ 新生児聴覚検査、産後1ヶ月健診	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑭ ブックスタート事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑮ アートスタート事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑯ ノーメディア運動	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問12 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

- | | | | |
|-----------------|---|------------|------------------|
| 1. 利用希望なし | } | → 利用したい時間帯 | □ □ 時から □ □ 時まで) |
| 2. ほぼ毎週利用したい | | | |
| 3. 月に1～2回は利用したい | | | |

(2) 日曜日・祝日

- | | | | |
|-----------------|---|------------|------------------|
| 1. 利用希望なし | } | → 利用したい時間帯 | □ □ 時から □ □ 時まで) |
| 2. ほぼ毎週利用したい | | | |
| 3. 月に1～2回は利用したい | | | |

問12-1 問12の(1)または(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」と答えた方にうかがいます。毎週でなく、たまに利用したい理由は何ですか、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他（ ） | |

問13 「幼稚園（認定こども園の1号認定含む）」を利用している方にうかがいます。お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | | | |
|---------------------|---|------------|------------------|
| 1. 利用希望なし | } | → 利用したい時間帯 | □ □ 時から □ □ 時まで) |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい | | | |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい | | | |

問13-1 問13で、「3. 週に数日利用したい」と答えた方にうかがいます。毎日ではなく、
たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他（ | ） |

お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

（該当しない方は、問18へお進みください。）

問14 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしてほしいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も □ 内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい
3. 習い事 （音楽教室、クラブ活動、学習塾など）	週 日くらい
4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週 日くらい → 下校時から 時まで
5. 放課後子ども教室 ※地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組み。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。（現在、境港市では実施されていませんが、仮にあった場合）	週 日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週 日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週 日くらい

問15 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしてほしいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も □ 内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

※だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい

3. 習い事 (音楽教室、クラブ活動、学習塾など)	週 ☐ 日くらい
4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週 ☐ 日くらい → 下校時から ☐ ☐ 時まで
5. 放課後子ども教室	週 ☐ 日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週 ☐ 日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週 ☐ 日くらい

問16 問14または問15で「4. 放課後児童クラブ（学童保育）」と答えた方にうかがいます。お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1) (2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、□ 内に（例）09時～18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用希望なし	⇒ 利用したい時間帯 ☐ ☐ 時から ☐ ☐ 時まで
---	---

(2) 日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用希望なし	⇒ 利用したい時間帯 ☐ ☐ 時から ☐ ☐ 時まで
---	---

問17 お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、□ 内に（例）09時～18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用希望なし	⇒ 利用したい時間帯 ☐ ☐ 時から ☐ ☐ 時まで
---	---

すべての方に、育児休業や短時間勤務など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問18 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、「3. 取得していない」と答えた方は、その理由を1から15の中で当てはまる番号すべてについて □ 内に番号をご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下から番号を選んでください。いくつでも）	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下から番号を選んでください。いくつでも）
↑	↑

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. （産休後）仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所（園）などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15. その他（ ）

問18 で「2. 取得した（取得中である）」と答えた方にうかがいます。

問18-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した

問18-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と答えた方にうかがいます。

問18-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

(1) 母親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問18-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先での育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。□ 内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

実際の取得期間 □ 歳 □ □ ヶ月	希 望 □ 歳 □ □ ヶ月
-------------------------	---------------------------------

(2) 父親

実際の取得期間 □ 歳 □ □ ヶ月	希 望 □ 歳 □ □ ヶ月
-------------------------	---------------------------------

問18-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□ 内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

□ 歳 □ □ ヶ月

(2) 父親

□ 歳 □ □ ヶ月

問18-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問18-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1)「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1)母親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他（ | ） |

(2)父親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他（ | ） |

(2)「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1)母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所にはいれなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他（ | ） |

(2)父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所にはいれなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他（ | ） |

問18-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と答えた方にうかがいます。

問18-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1)母親

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 短時間勤務時間制度を利用した | 2. 短時間勤務時間制度を利用しなかった |
|-------------------|----------------------|

(2) 父親

1. 短時間勤務時間制度を利用した 2. 短時間勤務時間制度を利用しなかった

問18-6 で「2. 短時間勤務時間制度を利用しなかった」と答えた方にうかがいます。

問18-7 短時間勤務時間制度を利用しなかった理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親

1. 職場に短時間勤務時間制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事がいそがしかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務時間制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務時間制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務時間制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事がいそがしかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務時間制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務時間制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）

問18-1 で「2. 現在も育児休業中である」と答えた方にうかがいます。

問18-8 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる（預けられる）事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい

すべての方に、子どもに関する施策についてうかがいます。

問19 子育て支援の環境づくりに対する施策について、境港市が重点的に取り組む必要が高いと思われるものは何だと思いますか。当てはまるもの5つまでに○をつけてください。

1. 産後支援の充実（新生児訪問事業、産後ケア、産後ヘルパー派遣事業など）
2. 保育サービスの充実（一時保育、延長保育、休日保育等など）
3. 放課後児童クラブの充実（時間の延長など）
4. 相談窓口や情報提供などの子育て支援の充実
5. 小児医療の充実や安心して妊娠・出産ができる医療体制の整備
6. 家庭における教育の支援など、地域における教育力の向上
7. 子育て世代を対象にした良質な住宅の確保
8. 安全・安心に通行できる道路交通環境や公共建築物等のバリアフリー化など安心して外出できる環境の整備
9. 仕事と生活のバランスがとれた多様な働き方の実現、男性を含めた働き方の見直しなど仕事と子育ての両立の推進
10. ひとり親家庭の自立支援の推進
11. 親子のふれあいや異世代交流の場づくり
12. 子育てに伴う経済的支援の充実（保育料の無償化など）
13. 家庭内、配偶者間暴力（ドメスティックバイオレンス）対策の充実
14. 障がいの原因となる疾病や事故の予防、早期発見・治療や障がい児の健やかな成長への支援などの障がい児対策の充実
15. 保育園、子育て支援センターなど、子育て支援関連施設の整備
16. その他（ ）

問20 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

[illegible]

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

無記名のまま同封の封筒に入れ、切手を貼らずにそのままポストに投函してください。

ご協力ありがとうございました。